

投稿論文

紀要『エンロールメント・マネジメントと IR』では、以下の要領で投稿論文を募集している。

テーマと投稿資格

エンロールメント・マネジメントまたは IR に関するテーマの論文であれば、誰でも投稿可。

論文募集要項:

(1) 投稿論文の種類および内容は以下の表1の通りとする。投稿論文は、未発表のものに限る。二重投稿は、 認めない。投稿論文の種類は、編集委員会が決定する。

表1

| 種類 | 内容 |
|------------|--|
| 研究論文 | 先行研究の知見を踏まえた研究の成果をまとめた論文。または、ある研究テーマに関する 体系的な解説や研究蓄積のレビューを行った論文。 |
| 実践報告論文 | 高等教育機関のエンロ―ルメント・マネジメントまたは IR に関する実践から得られた成果をまとめ、かつ、その成果が他の高等教育機関や関係者に裨益することが期待できる論文。 |
| 研究ノート | 研究論文または実践報告論文の中間的成果をまとめた論文。 |
| 依頼論文 | 編集委員会が時宜に適うテーマを各号に設定し、そのテーマに関連する知見を有する専門 家や有識者に執筆を依頼する論文。 |
| EMIR 勉強会資料 | 大正大学エンロ―ルメント・マネジメント研究所が主催するEMIR勉強会で活用された資料。 |
| その他 | 編集委員会が適切だと判断した論文や資料。 |

- (2) 投稿論文は、巻末に掲載している「論文執筆要領」にのっとり執筆する。
- (3) 投稿締切と投稿方法は、次の通りとする。
 - 1. 投稿締切は、毎年11月1日。ただし依頼論文および EMIR 勉強会資料の投稿締切は編集委員会 が別途定める。
 - 2. 以下の①および②を、PDF 形式に変換のうえ、11 月 1 日までに bosyu@mail. tais. ac. jp 宛てに 提出する。
 - ① 執筆者氏名、所属機関名、論文題目、連絡先(メール、電話番号、住所)を記載した様式任 意の文書 1 枚
 - ② 執筆者氏名および所属機関名を伏せた投稿論文1篇
- (4) 編集委員会は、論文募集要項に定める依頼論文・EMIR 勉強会資料以外の全ての投稿論文を審査する。 編集委員会は、審査の過程で、投稿論文の修正を求めることができる。
- (5) 投稿論文は大正大学機関リポジトリで公開するため、このことに同意の上で投稿する。

紀要『エンロールメント・マネジメントと IR』編集委員会より

創刊号である本巻には、投稿論文として、3本の論文が投稿され、編集委員会による審査の結果、1本を採択することとなった。うち1本は審査途中に取り下げられたが、その論文のテーマは、日本の大学においては先進性が高く、注目に値すべきものであったが、大学内のデータをどこまで公表できるかという課題が理由で、取り下げられることとなった。これまでも種々議論はあるが、IR等をテーマにする論文のデータの取り扱いはセンシティブであり、統一的なガイドラインの策定は困難ではある。その一方で、それでも、一定のガイドラインの策定は、急務でもあると考えさせられる。所属大学を持たない若い研究者等が、データを取り扱うことができないために、研究成果を上げることが出来ない状況も併せて、検討されなければならない課題である。投稿くださった皆様には、心からの深い感謝の気持ちを表させていただくと共に、今後、さらに多くの皆様からの投稿をご期待申し上げます。